

和寒町自治会連合会との意見交換会 結果報告書

団体名:和寒町自治会連合会	開催日時:令和8年2月26日(水) 18時00分~19時40分	会場:議場
---------------	---------------------------------	-------

項目	参加者の発言内容	議員発言内容	その後の対応
1 自治会推進交付金	町補助金を活用しエアコンを設置したが10万円では買えない。自治会館が古く冬期間はトイレパネルスヒーターを常時入れ電気代が掛かり町に何度要望しても直してくれない。 自治会推進交付金はどういう経緯で減らしたのか。交付金を何とか元に戻すことはできないか。	前町長は財源が厳しいから段階的に交付金を減らしていくとし、議会としても同意させていただいた経緯にあります。農村部は人口が少なく自治会館を維持するだけでも費用がかなり掛かると思います。窮状も合わせてこれから内容を精査し、町の方にも伝えていきたいと思えます。	(一般会計補正予算の質疑) Q;自治会館維持費を見直してはどうか。 A;自治会館維持費は定額で算定しており、どのくらい賄えているか調査し、大きく変動していれば見直す余地はあり検討課題とする。
2 自治会推進交付金	一気に減らすのではなく何年かごとに纏めてできないか。各負担金が非常に多く約6割の負担になり、役員手当も減額し収支を合わせている。何故、自治会推進交付金を充てるようになったのか経緯はご存知だと思う。是非、一般質問して欲しいと思う。	時代の流れと寄付金など苦勞している中で会費を集めてもなかなか間に合っていないのが現状だと思います。今後、均等割、会員割、高齢者対策費と減額するわけですが、行政に要望なり一般質問で善処するよう議会としても議員としてもしっかり調べた中で今後進めていきたいと思えます。	(予算審査特別委員会の質疑) Q;自治会交付金の段階的削減は、状況に応じた制度の確認をしていく必要がある。 A;5年間で2分の1にするのは当時の自治会代表者にも納得して進めており途中で変えることにはならない。当時試算した内容を踏まえ物価上昇等も勘案し、行政ができることを進める。
3 自治会推進交付金	交付金削減理由に「町の財政が非常に厳しい状況にある」とされていて和寒町はそんなに貧乏だったかと思った。減らすのは良いが、減らすならもう少し色んなものを軽くしてもらえれば何とかやりくりする姿勢を見せられるが、やることは変えないでお金だけ減らすとどこかにしわ寄せがくる。実際事業を一つずつ減らし、自治会交流パークゴルフをやめて、他の自治会では新年会を止めた。地域の繋がりを持つための事業を一つ一つ無くしていかなければならない。運動会が無くなったから活動費減少と都合の良いことばかり言いこちらのことは全然聞いてくれず何を言っても駄目なのが現状。	町長が変わって、今後こういう問題に対してどう取り組むか期待していると思います。令和5年に見直しをかけて、社協や町の依頼、敬老会等18年経った中で見直しが必要だと思います。自治会は町民と行政の連絡網であり、一番大事な組織ですから、そこを台無しにしたら今後まずいと思えます。	(予算審査特別委員会の質疑) Q;町政で自治会は大事な組織で守らなければ町政も上手くいかない。行政は町民の声を受け大半が自治会を通しての大事な組織で、声も聞きながら見直し実情に合った交付金を。 A;自治会は必要で活動の基礎になる。地域安全や交流も含め行政と連携する一つの重要な役割を果たしている。色々と精査しながら検討する。
4 自治会要望などの対応	夏はパーク、冬はボッチャと元気に暮らしている方に安否確認する必要はあるのか。社会福祉協議会も高齢者に安否確認の電話を掛け、民生委員も地区に居て内容が非常に似ている。三者に重なっていると行政に言ったが色々な人が色々な形で行くところに意義があると訳の分からない回答をされた。 役員のなり手不足問題も定年が65歳までになり自治会長や役員のみなり手もない。自治会推進交付金が減らされている中、仕事量		(予算審査特別委員会の質疑) Q;自治会の要望や困りごとの対応は、改善されず言い続けることもあると思う。改善に向け記録を残し進めるべきでは。 A;自治会連合会の意見交換会でも伺う。制度や予算は翌年度となり難しいケースもある。何年も改善に向けた動きが見られないのであれば検討スピードを上げるよう関

		だけが減っていない。行政に言っても通じずこのままでは運営が破綻する。この現状を理解し自治会運営が上手くいくよう検討して欲しい。		係部署、他団体等に働き掛けを強めていく。
5	会員数減少 敬老会	公営住宅の取り壊しで会員数が減る特殊な事情も補助金見直しに算定して欲しい。社協2,100円の補助で敬老会をやることは無理になっている。昔のように全町で行う形に移行できないか。物価高で町内食堂から弁当を取って配布するのは厳しい状況。	増やす、元に戻すことはかなりハードルが高いと思います。年数をもう少し伸ばしていくとか、どこかで止めていくとかが解決策になると思います。各自治会で会費の差もあるので、問題事項を調べてもらうことはできると思います。	(予算審査特別委員会の質疑) Q;自治会で敬老会を開催しているが、物価高で自治会も大きな負担となっている。 A;物価上昇率などを含めトータル的に勘案しできることはないか検討していきたい。
6	寄付金	支出に占める日赤や社協赤い羽根、歳末助け合いなど寄付金の割合が多く何とかできないか。神社経費は個別に集めることにして外しているが、募金費は今そのままやりたいと思っているが、ウエイトが大きく総体予算が下がり比重が上がっている。	神社経費をまだ自治会で集めているところもあれば、もう集めないことにした自治会もありますし、議会でもこれから予算委員会があるので伝えていこうと思いますが、寄付なので当たり前に出すものでなく、連合会の中でも一度議論する必要があると思います。	(一般会計補正予算の質疑) Q;自治会運営で会費収入も減り色んな寄付があり運営費の半分は無くなるので寄附金を見直してはどうか。 A;赤十字とか公的なものから身近な団体もあり目標額は連絡があると思います。義務ではないので、自治会で考えられて寄付されていると思います。 宗教関係の寄附は判例等々が出ており問題になる恐れがあると過去に情報提供した経緯があり、各自治会で議論していただきたい。
7	町職員の自治会担当	自治会員は高齢化しデジタル化に追いつけない。例えば文書を作るにもパソコンを使う場合もあり、役員なり手が居ないのもあり、補佐的に役場職員にお手伝いしてもらえないか。	市街地は自治会館がないところもありますが、農村部は大体自治会館があるので、均等割で維持費を出していることに見直しが必要だと思います。 行政が自治会を作った1番の理由は、行政の連絡網ですから、役場職員が直接関わることで地域とのつながりも出来ると思います。	役員なり手が居ないのは多くの自治会の悩みでもあることも承知しており、要望事項を行政側に伝えます。
8	維持管理・修繕	町から網戸や便器など少額修繕費は出ないから自治会で対応と言われた。自治会館は避難所に指定されており、その様なものにも維持管理費を出してもらえないか。		(予算審査特別委員会の質疑) Q;自治会館備品購入費を予算計上しているが内容は。 A;全自治会で備品が破損し購入が必要になった場合の対応で計上している。
9	公園の草刈り	平成18年から公園草刈りを6万円で受託し20年経っているが、一切ベースアップはなく現在も同額。これまで6万円でできたのは芝刈機がありパークゴルフ愛好会がボランティアで行っていたが、機械は老朽化し修繕料も高く8年度は使えないかもしれない状況。乗用芝刈機を町で導入し自治会貸与が1番良いが難しいと思うので、もう少し委託料を上げてもらいたい。		(予算審査特別委員会の質疑) Q;若草公園は自治会の乗用草刈機で管理しパークゴルフ場として利用している。面積が広く草刈が大変だとも聞いており要望や現状確認し委託のあり方も随時検討を。 A;昨年の町政懇談会でも内容伺い検討し8年度から6万円を7万円に増額計上した。 引き続き維持管理をお願いしていきたい。

10	生ごみ	<p>生ごみを一般ごみと混ぜて出せるようにするとか個別収集になるとか聞いたが、自治会で3年前ごみステーションに金属の箱を作った。個別収集になるとどの様な扱いになるか、自治会の問題で公開できる範囲で情報をいただきたい。</p>	<p>ごみの話は以前委員会でさわりだけ聞きましたが、それ以降まだ話が進んでおりません。町民がごみ袋を買わないといけないので、早めに告知も必要のため、これから議論をしていきます。</p> <p>生ごみ処理場は剣淵町と運営し和寒だけでは判断できないのは委員長も言われたとおりで、まだ言える段階になっていません。前町長は2年後には閉鎖したいと話していました。</p>	<p>(予算審査特別委員会の質疑)</p> <p>Q;9年4月から可燃ごみに生ごみを入れる計画で、全国で熊がごみをあさる報道もあり特に農村部の対策も必要。どの様に進めていくのか。</p> <p>A;収集回数なども検討し愛別町と協議中。個別収集とステーション方式の併用も検討している。内容が決まれば順次周知していく。</p>
11	LED	<p>蛍光灯が無くなるので毎年のように町にLED化をお願いしている。公共施設LED化は、優先的に費用対効果の高いところ、利用率の高いところを行うのでそちらには回らないと言われた。古い蛍光灯の確保は町でやってもらえるのか。</p>	<p>利用頻度も必要かもしれませんが、住民の集まりやすい環境は必要と思いますので要望していきたいと思えます。</p>	<p>(予算審査特別委員会の質疑)</p> <p>Q;蛍光灯に生産中止が予定されているが、自治会館LED化の計画は。</p> <p>A;自治会館LED化は実施を見送っている。公共施設LED化に伴い使用可能な蛍光灯はストックしており入手が困難な場合は提供する。自治会でLED化を進める場合は補助する仕組みは考えなければならない。</p>
12	屋根塗装	<p>屋根塗装を昨年からお願している。今年雪庇落として屋根の状態を見てもらいトタンと下地の間に水が入り凍っており塗っただけではすぐ駄目になると言われた。町に伝えて欲しい。</p>	<p>いろんな事業の中で優先順位は求められるのが現状ですが、屋根に関しては直接屋根に上がって見るわけでもなく耐用年数だけで決めている部分もあると思うので、十分現場を調査しながらやっていただく方がいいと思います。</p>	<p>(予算審査特別委員会の質疑)</p> <p>Q;自治会館屋根塗装の優先順位は。</p> <p>A;年間1棟塗装している。現場確認し一番急ぐ自治会館を次年に度予算計上している。10年から15年で実施し雨漏りや傷、錆など確認し一番悪い会館を行っている。</p>
13	ふくしのまちづくり	<p>特別養護老人ホームの建て替えは現在どう進行しているか。</p>	<p>具体的なことに関して詳しく言えないですが、工期が少し伸びるとの話でした。町長と担当職員と話しながら、今年度の予算通す中でも予算委員会の中で議論させていく必要性はあるというところで止まっております。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計は本年5月末に完了です。 ・3月13日予算審査特別委員会に関係資料が提出されました。 ・建設スケジュールは道内建設工事の入札不調などの状況を考慮し、当初8年度、9年度の2か年を8年度から10年度の3か年に変更し、8年度は杭工事などの基盤整備の一部を実施します。
14	ふくしのまちづくり	<p>町の人口はこれから減っていく。福祉施設を民間に任せる、建てたからと町民が優先的に入れるのか。45床に33億円も掛けるのが本当に良いのか。物価も上がりその金額でできるのか。まだ皆は理解しないと思う。</p> <p>町議一人一人がどの様な考えをしているのか、最後にはどう責任を取っていくのか。あとは知らないでは町民納得しない。町民皆が建てて良かったとの声が出るようにしてもらいたい。</p> <p>議会だよりを見て農家に対して頑張ってもらえると理解しており、他の議員もやりたいことが沢山あると思うが、特養にお金を掛けるとやりたいこともできなくなると思うがどう考えているか。</p>	<p>芳生苑の建て替えは10年以上前から議論を重ねて、各施設の視察もさせていただきました。どれだけ町の負担を軽くできるかとの思いで民設民営を決断し、議員一人一人が重い案件と受け止め議論を重ねています。これからもっと中身を精査してしっかり勉強させていただきたいと思えます。</p> <p>民設民営の中身がなかなか見えてこないし、実施設計が今年5月にできますが、概算的なことは出るけど実質的にはまだ出ていないのが現状です。</p> <p>町民にも決まったこと、決まりそうなこと、分かったことをより一層早く伝えるように、しっかりと見える化できるように委員会も進めていきたいと思えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年1月現在の総事業費概算額40.5億円と示され決定した金額ではありません。財源内訳は道補助金3.5億円、過疎債28.6億円、基金等8.4億円、過疎債は8割充当の試算です。 ・財政の健全化を判断する指標の実質公債費比率は、概算額40.5億円で仮定しR15年度ピーク時は9.8%で健全な範囲内で推移する予想で、整備事業による税制負担は他のサービスに影響を及ぼさないと説明を

				<p>受けています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月3日行政側の町民説明会資料及び4月9日議会報告会資料の関係分を添付していますのでご参照ください。
15	ふくしのまちづくり	<p>住民投票条例制定は、議会として真摯に受け取らなければならぬと思う。32.7億円を45床で割ると7,200万円がこの数値は異常と思う。議会基本条例第8条の採決事項の中に「計画に大きな変化が出た場合は審議する」とあり、芳生苑建て替えは一切触れていない。町の持ち物では無い訳で、議員にも責任があると思う。責任追及はできないかもしれないが、所有権が全てゆうゆうとなりゆうゆうが行き詰まり売却して処分したら一銭も和寒町にお金は返ってこない訳でしっかりと受け止めて十分研鑽して欲しい。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・総務経済常任委員会でも仮に売却や撤退の対応のためには、ゆうゆうと協定又は覚書など作成は必要ではないかと行政側に伝えその回答を待っています。
16	ふくしのまちづくり	<p>最初から民設民営で進んでいたのか。</p>	<p>町側の民設民営の意味合いは、建設とかの中でも抑えられる、行政がやると高くなると話がありましたが、コロナ禍からの物価高であり今は変わらなくなってきて、予想以上に数字が上がって民設にしても変わらなくなっているところでは。</p>	<p>令和5年12月に町社福祉協議会が新たな施設を整備し運営する事は困難と町に回答。同月、町・議会・社協が、ふくしのまちづくり基本構想策定中のゆうゆうへ新たな施設整備と運営を要請。翌年1月ゆうゆうは要請を受託。2月に町・ゆうゆう・社協でふくしのまちづくりに関する包括協定を締結。3月に町がゆうゆうとふくしのまちづくりに関する基本協定を締結し進めています。</p>
17	ふくしのまちづくり	<p>行政で色んな基金を借りてお金を用意しゆうゆうに貸し付けるのか贈与するか。</p>	<p>補助金以外は全部町が出し、8年間補填します。</p>	<p>上記基本協定では、運営開始後8年間、運営費用の赤字が出た時に町が支援する内容です。</p>
18	ふくしのまちづくり	<p>設計者は自分の思いを入れすぎる。図面を見て除雪業者は「ややこしい建物で、誰も地元の除雪業者は受けない」状態。どこまで戻せるのか練り直しできるのか。あちらが出でこちらが引っ込んでいたら使いづらくコストも高くなる。カッコ良い建物を建てても観光名所にはならず少しでも良い方向にいくのを期待する。</p>	<p>今回プロポーザルしてゆうゆうと、tecoという設計会社が採用されました。初めはカボチャの葉が屋根についていて現実味がなく、議会からもいろいろデザインに意見させていただいて、だいぶ改良しました。議会としてもこれからはしっかり勉強して町の方に意見を述べて、良いものができるように頑張っていきたいと思えます。</p> <p>大きさは今のカントリーとほぼ同じ大きさです。実施設計が5月なので今から変更は無理です。町民が理解できるように議会活動の中でいろいろ具現化しながら進めていかなければならないと思っております。</p>	<p>3月定例会令和8年度一般会計予算が可決後に、福祉施設建設に関する付帯決議（事業を進める上での要望や意見を町はこれを尊重することが求められます）を可決しました。</p> <p>工期が当初20箇月から28箇月に延長になったことから改めて全体工事の延長理由や議会に事業費、入札、工事など適宜書面による説明、事業の透明性確保、町民に対して理解が得られるように努めることを求めました。</p>